地震工学を学ぶ海外研修生の見学会を開催 ~名古屋合同庁舎第2号館の免震改修を実地研修で見学~

【概要】(独)建築研究所国際地震工学センターが実施している国際地震工学 研修の一環として、地震多発国からの海外研修生を対象とした免震 改修の見学会を開催

【日 時】平成25年7月10日(水)14時~16時

【場 所】名古屋合同庁舎第2号館(三の丸地区基幹的広域防災拠点)

【参加者】アルメニア、ドミニカ等5カ国の地震防災担当機関から(独)国際協力機構に招聘された5人の研修生

【目 的】母国での構造物被害及び人的被害を減らす地震対策に役立てるため に、日本における最新技術を学ぶ。



合同庁舎第2号館の免震改修イメージ図



【概要説明後の質疑応答】 免震工法を採用した理由やエレベーター・ 設備配管の納まりについて質疑があった。



【建物の外周部を見学】 可動部分の納まりや安全上の対策に ついて質疑があった。



【地下駐車場の免震装置を見学】 既存施設を使いながら改修する際の 施工手順などを熱心に確認された。